

15. 国民代表集団における腎機能低下者のリスク因子および生活習慣の状況 : NIPPON DATA2010

研究協力者 近藤 慶子 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 特任助教)
研究分担者 門田 文 (滋賀医科大学アジア疫学研究センター 特任准教授)
研究協力者 平田 匠 (慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター 特任助教)
研究協力者 筒井 秀代 (帝京大学医療共通教育研究センター 講師)
研究分担者 高嶋 直敬 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 助教)
研究分担者 喜多 義邦 (敦賀市立看護大学看護学部看護学科 准教授)
研究分担者 大久保孝義 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 教授)
研究分担者 岡村 智教 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授)
研究協力者 清原 裕 (久山生活習慣病研究所 代表理事)
研究分担者 上島 弘嗣 (滋賀医科大学アジア疫学研究センター 特任教授)
研究分担者 岡山 明 (生活習慣病予防研究センター 代表)
研究代表者 三浦 克之 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 教授)

NIPPON DATA2010 研究グループ

【背景】近年、腎機能低下は終末期に透析療法を必要とするだけでなく、循環器疾患の危険因子であることが明らかにされた。よって、生命予後および生活動作機能低下予防のためにも腎機能低下をいかに予防するかは重要課題である。これまで、腎機能低下予防には、血圧、血糖、血中脂質の管理とともに、エネルギー摂取量、食塩摂取量、喫煙習慣などの生活習慣の管理が重要であることが明らかにされた。しかし、腎機能の低下は自覚症状を伴わない場合が多く、リスク因子や食事を含めた生活習慣の管理が十分でないことが想定される。

【目的】国民代表集団において、腎機能低下者のリスク因子(血圧、血糖、血中脂質)や、エネルギー摂取量、食塩摂取量、喫煙習慣などの食事を含めた生活習慣の状況を明かにする。

【方法】平成 22 年国民健康・栄養調査の受検者を対象に実施した「循環器病の予防に関する調査(NIPPON DATA2010)」に全国 300 地区から参加した 20 歳以上の男女 2891 名のうち、腎機能低下者 (eGFR<60mL/min) 339 名 (男性 172 名、女性 167 名)を本研究の対象とした。高血圧、糖尿病、脂質異常症の有病率および服薬治療率ならびに血圧、血糖、脂質管理状況について日本腎臓病学会 CKD ガイドラインの推奨する基準を満たしていないものの割合を算出した。さらに、エネルギー・食塩・たんぱく質摂取量について、同じく CKD ガイドラインの基準を満たしていない者の割合を算出した。また、肥満者、喫煙者の割合を算出した。なお、eGFR 値は日本腎臓病学会の推定

式により算出した。なお、高血圧は収縮期/拡張期血圧 140/90mmHg、糖尿病は HbA1c 6.5%、随時血糖 200mg/dl、脂質異常症は LDL コレステロール 140mg/dl の基準または服薬治療中のいずれかに該当する者と定義した。

【結果】腎機能低下者の平均年齢は 72.1 歳であり、これまでに腎臓病を指摘された者は 49 名 (14.5%)であった。高血圧、糖尿病、脂質異常症の有病者は 253 名 (74.9%)、57 名 (17.1%)、148 名 (43.7%)であり、服薬治療者はそれぞれ 188 名 (74.3%)、39 名 (68.4%)、98 名 (66.2%)であった。一方、CKD ガイドラインの推奨する管理基準を満たしていない者、すなわち収縮期/拡張期血圧 \geq 130/80mmHg、HbA1c \geq 6.9%、LDL コレステロール \geq 120mg/dL の割合はそれぞれ、268 (79.3%)、23 (6.8%)、126 (37.2%)であり、特に血圧管理が不十分な者の割合が多かった。また、肥満者は 121 名 (35.7%)、現在喫煙者は 40 名 (11.9%)であった。食事摂取状況では、エネルギー摂取量 35kcal/kg が 136 名 (41.1%)、食塩摂取量 6g/日が 292 名 (88.2%)、たんぱく質摂取量 1.0g/kg が 261 名 (78.9%)であった。

【結論】国民代表集団における腎機能低下者のうち、実際に腎臓病と指摘されたことのある者の割合は少なく、腎機能低下のリスク因子や生活習慣の管理状況も十分ではなかった。腎機能低下予防のため、今後、血圧管理の重要性や他のリスク因子、減塩を含めた望ましい食事摂取について啓発活動等が必要と考えられる。

第 52 回日本循環器予防学会 (2016 年 6 月 17 日~18 日 さいたま市) 発表

表1 腎機能低下者 (eGFR<60mL/min)における高血圧、糖尿病、脂質異常症などの割合

	eGFR<60mL/min
腎臓病を指摘されたことがある者 (n, [%])	49 (14.5)
高血圧 (n, [%])	
収縮期/拡張期血圧≥130/80mmHg	268 (79.3)
収縮期/拡張期血圧≥140/90mmHg または服薬治療中	253 (74.9)
〔服薬治療者	188 (74.3)]
糖尿病 (n, [%])	
HbA1c≥6.9%	23 (6.8)
HbA1c≥6.5%、随時血糖≥200mg/dL、薬物治療中のいずれか	57 (17.1)
〔インスリン・服薬治療者	39 (68.4)]
脂質異常症 (n, [%])	
LDL コレステロール≥120mg/dL	126 (37.2)
LDL コレステロール≥140mg/dL または服薬治療中	148 (43.7)
〔服薬治療者	98 (66.2)]
肥満者 (BMI≥25kg/m ²) (n, [%])	121 (35.7)
喫煙状況 (n, [%])	
現在喫煙者	40 (11.9)
過去喫煙者	98 (29.2)
非喫煙者	198 (58.9)
食事摂取状況 (n, [%])	
エネルギー摂取量≥35kcal/kg (標準体重)	136 (41.1)
たんぱく質摂取量≥1.0g/kg (標準体重)	261 (78.9)
食塩摂取量≥6g/day	292 (88.2)